

ひらがら・つながる
Circle
サークル 医療と福祉の輪

TAKE
FREE

新年のご挨拶

医療法人財団 新生会
理事長 **漆原 彰**
(社会福祉法人 欣彰会 会長)

高齢者ケアセンターゆらぎ
施設長 **高昌 伸吉**

大宮共立病院
院長 **猪原 則行**

高齢者ケアセンターのぞみ
施設長 **山藤 和夫**

社会福祉法人 欣彰会
理事長 **漆原 毅**

A flower blossoms for its own joy.





新年のご挨拶

すべての医療従事者が 安心して取り組める環境へ

医療法人財団 新生会 理事長
社会福祉法人 欣彰会 会長
うるしばら あきら
漆原 彰



明けましておめでとうございます。

日頃より、医療法人(財)新生会ならびに社会福祉法人欣彰会の事業運営に對しましてご協力を頂いておりますことに厚く御礼申し上げます。近年、特にコロナ禍以降、多くの医療・介護事業が直面しているように、昨年は当法人にとりましても厳しい経営環境を身をもって経験する年となりました。しかし、そんな中であっても私たちの各事業の現場は大過なく運営されていますこと、ひとえに職員の皆さんの努力の賜物であると心より感謝いたしております。本年が皆さんにとりまして充実した幸せな年になることをお祈り申し上げます。

昨年は、年初から政治経済の分野で大きな話題をさらったのは米国第一主義を掲げ世界に対しての強権外交や、高関税などの経済的威圧によって不安と混乱に陥らせている米国大統領のトランプ氏、そして初めての女性首相となった高市早苗氏だったと思います。化学・社会分野では、ノーベル賞のダブル受賞という快挙を成し遂げた坂口志文教授と、北川進教授の二人の免疫学者と化学者が国民に誇りと希望を与え、さらには超人的な活躍で日本中を沸かし続けたMLBドジャースの大谷翔平選手などが明るい話題を席卷しました。そしてプラス、被害が深刻化しているクマ。その他大阪・関西万博や参議院選挙など多くの話題がありましたが、それらの出来事は個人名(?)で括られ語られた一年だったと思います。

さて今年は…?とはいっても昨年に続き、変わら

ず不安と期待の交錯する年明けです。今年に向けての国民の関心事は、昨年から議論が続く国の経済や政治の動向であり、私たち国民一人ひとりの生活がどう向上するかにあります。多党化、少数与党政権となる中で国民の政治への関心そのものが高くなり、日常の生活に直結する諸政策の実現を求める声は日増しに大きくなっています。

そんな中、政府はその国民の生活に直結する物価高対策を最優先課題として挙げ、光熱費価格や食料品価格の抑制、減税や社会保険料などの引き下げ、高校授業料の無償化などを確実に実行するとしました。また、私たちの事業運営に関しては、経営の逼迫する医療・介護現場に対して物価高騰や職員の処遇改善のための補助金を補正予算で措置すると明言していた他、次期診療・介護報酬改定の議論も始まっています。

昨年誕生した高市政権が、発足間もなくから高い支持率を維持しているのは、長く続く我が国を覆う閉塞感を打破し、人口減少や少子高齢化といった時代の変化に適応するための諸懸案を動かす可能性を期待しているからでしょう。

私たち医療介護等の社会福祉事業に携わる者にとって、お金の話は苦手であるとかタブー視されてきたように思います。事業者の従業員のそれぞれが、不安のない事業環境や安定した生活を送れる環境こそが大切であることを、声高に主張したいと思います。

医療法人財団 新生会



大宮共立病院
いほらのりゆき
院長 猪原 則行



安心と希望を届けるサポートの実践

2026年を迎え、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。私が入職してから、5年目を迎えることとなりました。この間、コロナ禍という未曾有の状況を共に乗り越え、今日まで順調に入所者数を維持できておりますのは、ひとえにスタッフの皆様一人ひとりのご尽力の賜物であり、心より感謝申し上げます。

一方で、通所リハビリのご利用者様数については、着実に増えていますが、今後も気を緩めることなく、地域に必要とされる施設であり続けられるよう努力を重ねてまいります。

さて、私たちを取り巻く世界情勢に目を向けると、衝突が各地で続いており、特に国際的



行政とともに医療・介護・福祉の健全な運営を

明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願いいたします。

昨年10月に高市新内閣が樹立され、高市首相の所信表明演説が行われました。以下の4点については、医療に携わる立場として、今後の動向を注視したいと思います。

- ①診療報酬・介護報酬については、賃上げ・物価高を適切に反映させ、診療報酬の改定の時期を待たず、経営の改善および従業員の処遇改善につながる補助金を措置して効果を前倒しするとのことですが、インフレ率に連動させ物価スライドの実行などが求められるかと思えます。
- ②OTC類似薬を含む薬剤自己負担の見直しの検討について、患者自己負担の増加、外来受診の減少による弊害などの問題へのしっかりした議論を望みます。

- ③高齢化に対応した医療体制の再構築も必要です。新たな地域医療構想に向けた病床の適正化を進めるという点について、具体的な内容に注目していきたいと思います。
- ④「攻めの予防医療を徹底し、健康寿命の延長を図り、皆が元気に活躍し、社会保障の担い手となっていただけるように取り組む」といわれていますが、社会保障の担い手としてだけでなく、一人一人が生き生き暮らせる環境づくりにしていただきたいです。

医療・介護・福祉の健全な運営のためにも、我々は行政とのスムーズな連携を通じた体制づくりを目指してまいります。大宮共立病院グループをご支援いただいております皆様方には、本年もよろしくご指導ご鞭撻をお願い申し上げます。

なりますよう、また、皆様にとりましても健康で実り多き一年となりますよう、心よりお祈り申し上げます。



介護老人保健施設
高齢者ケアセンターゆらぎ
こうしょう のぶよし
施設長 高昌 伸吉



厳しい時代でも変わらぬ思いやりを

あけましておめでとうございます。

平素より当施設の運営にご理解とご支援を賜り、心より御礼申し上げます。

近年、医療・介護を取り巻く環境は一段と厳しさを増しております。人材確保の難しさや報酬改定の影響、物価上昇など、施設経営においても多くの課題に直面しています。しかしその中にあっても、私たちは「利用者一人ひとりの生活の質を守る」という原点を忘れず、職員

が力を合わせて日々のケアに取り組んでおります。

地域の皆様が安心して暮らし続けられるよう、病院・在宅支援事業所との連携をさらに強め、老健としての役割を確実に果たしてまいります。厳しい時代だからこそ、支え合いの温かさを大切にし、信頼される施設運営を目指してまいります。

本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。



介護老人保健施設
高齢者ケアセンターのぞみ
やまふじ かずお
施設長 山藤 和夫

研修・学会 REPORT

大宮共立病院グループでは、職員のスキル向上・知識習得のため、院内研修や学会への参加を積極的に行っています。今回は10～11月に行われた3つの研修・学会をご紹介します。

1 院内感染対策研修会

日時 令和7年10月29日

大宮共立病院では医療従事者としての知識の向上と定着を図るために、講師の方をお招きして各種研修会を実施しております。この日は大宮共立病院A館6階ホールにおいて「災害時の感染対策の基礎」をテーマに開催いたしました。

天候や地震による災害に見舞われライフラインが途絶えた環境下で、どのように感染対策を行っていくべきなのか、具体的な事例とともにお話いただきました。断水時のトイレの使い方や手指衛生等、災害が“起きてから”の感染管理はもちろんのこと、対応マニュアルの作成と見直し、物品の備蓄といった“起きる前”から備えておくことの重要性を再確認し、感染対策への意識を高めました。

研修内容を一部紹介 災害時の手指衛生

- ✓ 水道が使用できない場合は、擦式アルコール手指消毒薬を使いましょう
- ✓ 目に見える汚れがある場合は、使い捨てウェットティッシュを使用しましょう



2 第33回 日本慢性期医療学会

日時 令和7年11月6日・7日

場所 大阪国際会議場

『慢性期医療の匠になろう!：坂の上をめざして』をテーマに第33回日本慢性期医療学会が開催されました。この大会は、多くの職種が一堂に会してさまざまな観点から慢性期医療の諸問題と向き合い、高齢者医療全体の質の向上を図ることを目的としています。大宮共立病院からは11名が参加し、3名が演題発表を行い、活発な議論が交わされました。



..... 演題発表者と題目

大宮共立病院
准看護師 峠 美希
「水疱性類天疱瘡患者の身体的苦痛緩和を図る、有効的なケア方法～一患者の事例を通して～」



大宮共立病院 介護医療院
介護福祉士 大坂 朋子
「介護医療院で看取りのケアを行う新人職員の思いの調査～より良い関わりを目指して～」

大宮共立病院
作業療法士 小林 愛
「ベッド上ポジショニングに関する現状と課題の抽出～当院病棟スタッフへのアンケート調査より～」



3 第36回 全国介護老人保健施設大会 山口

日時 令和7年11月27日・28日

場所 下関市民会館など

今年の全国介護老人保健施設大会は山口県で開催され『昭和百年、老健 続く。～想いを継ぎ 技を磨き 人を繋ぐ～』がテーマとなりました。この大会は、全国の介護老人保健施設関係者などが参集し、高齢者などの保健医療の向上および福祉の増進に寄与する研究を行い、相互の研さんを図ることを目的としています。高齢者ケアセンターゆらぎ、高齢者ケアセンターのぞみ、大宮ナーシング・ピアの3施設から11名が参加し、そのうち5名が発表に携わり、1名が座長を務めました。



..... 表彰・座長



高齢者ケアセンターゆらぎ 川見 仁美 介護係長に全老健より協会表彰!

このたびは荣誉ある賞をいただき光栄に思います。これまで出会ったご利用者様、ご家族様、そして上司、同僚の皆様を支えていただき、続けていくことができました。今後も感謝の気持ちを忘れずに精進してまいります。よろしくお願いいたします。



第5会場「人材5」で座長を務めました

..... 演題発表者と題目



高齢者ケアセンター ゆらぎ
介護福祉士 越前 薪
「フロアの介護理念に沿ったチームケアの実践～想いを紡げるチームになるために～」



高齢者ケアセンター のぞみ
言語聴覚士 関根 裕紀
「頸部干渉波刺激を行い効果が見られた一症例」

高齢者ケアセンター のぞみ
作業療法士(主任) 日高 陽一
「リハビリ合宿立ち上げ経緯と導入戦略・活動報告」



大宮ナーシング・ピア
介護支援専門員(主任) 小林 勝和
「生成AIを活用したケアプランの原案作成に関する研究」



Column

木原 敦子 看護師長が大宮医師会より優良看護師表彰!

皆様に選ばれる健診施設であり続けたい

このたびは優良看護師の表彰を頂戴し、光栄に思うとともに感謝申し上げます。大宮共立病院看護部 人間ドック課に入職させていただき、2026年で20年となります。上司をはじめ、周囲のスタッフの方々に恵まれた環境で今日まで働かせていただくことができています。人間ドックという予防医療、疾病の早期発見・予防の仕事に携わり、毎年元気に受診していただく方とお会いできることに喜びを感じています。これからも受診者様に選ばれる、より良い健診施設であるよう尽力してまいります。今後とも指導のほどよろしくお願い申し上げます。

人間ドック 看護師長 木原 敦子



イベント
レポート

Event Report



大宮共立病院

渡り廊下がアトリエに！
芸術の秋に文化祭を行いました

2025年も、A館2階からC3病棟へ繋がる渡り廊下で秋の文化祭を開催しました。「芸術の秋」にちなんで、ご利用者様や職員の作品が数多く展示され、渡り廊下の窓辺を彩ります。

並んだ作品たちは、絵画や習字、手芸、編み物など、どれもとてもすばらしく目を見張るものばかり。作品の前で足を止めて、じっくりとご覧になっている方もいらっしゃいました。

「展示したことがない」という方も、今年の文化祭で出品してみませんか？



高齢者ケアセンター ゆらぎ

大きな声で、秋の歌を歌おう
みんなで一緒にハーモニー♪

2025年10月22日に「秋の音楽会」と題し、通所職員による音楽演奏会を開催しました。今回初めて結成した4名のウクレレ隊を中心に、ピアノ1名、歌唱隊2名の計7名で本番へ。秋に聴きたい童謡や懐かしの曲を中心に、選りすぐりの5曲を披露しました。

歌詞の付いたパンフレットを作ってご利用者様へお配りしたところ、ご利用者様の大きな歌声で会場が包まれ、予想以上の大盛り上がり！ご利用者様からは「最高だった」「みんなで歌えて楽しかった」との声や、次回の音楽会の開催を期待する声も多くいただきました。



高齢者ケアセンター のぞみ

お祭り、敬老会、作品づくり
通りハは楽しいイベントがいっぱい！

のぞみの通所リハビリテーションでは、さまざまなイベントを実施しています。

2025年8月に行った夏祭りでは、夏の暑さを吹き飛ばすためにみこしの鑑賞や射的・輪投げ・魚釣りなど多彩なコンテンツをご用意。ご利用者様は大いに楽しまれていました。9月の敬老会ではビンゴゲームに挑戦！「ビンゴ！」と叫ぶ元気な声と笑顔が見られました。その他、絵画や点描などの制作に取り組み、文化祭やさいたま市のシルバー作品展に出展される方もいます。今後ご利用者様同士で交流を深めていただけるよう、さまざまな活動の場をご提供し、のぞみ通りハが楽しい憩いの場になるよう努めます。

第2回 みぬまるデー

ご利用者様・地域の方への感謝を
秋晴れのイベントで伝えました

ご利用者様や地域の皆様へ感謝の気持ちを込めたイベントとして、2025年11月22日にケアサポートサロンみぬまで「みぬまるデー」を実施しました。今回は「公益社団法人やどかりの里」のキッチンカーではカレーの販売を、地元農家の方には新鮮野菜の販売を行っていただきました。さらに地域のボランティアさんによる焼き芋の販売や、みぬま職員によるけんちん汁の販売も。体験コーナーでは、ケアサポートサロンみぬまで日頃行っているクラフトかこの製作と運動体験など、計6つのブースを職員・地域の方々と共に出店しました。日頃ご利用いただいている方だけでなく、地域の方にもご参加いただき、子どもから高齢者まで幅広い世代でにぎわいました。



さいたまっち(埼玉県マスコット)と一緒にパシャリ♪

Aコース

10月5日 東京

劇団四季「アナと雪の女王」観劇＆
東京イーストサイドホテル権会
アフタヌーンティー



秋の日帰り旅行の
ひとコマ

Bコース

10月26日 東京

スモールワールズTOKYO&
品川プリンスホテルランチ
& マクセルアクアパーク品川



Cコース

11月16日 山梨

シャトレゼホテル談露館
ランチビュッフェ&ワイナリー
見学&ぶどう狩り



職員親睦会 若葉の会

親睦会は一年ずっと活動中
秋は絆を深める日帰り旅行へ

若葉の会は、新生会と欣彰会を含む「大宮共立病院グループ」の全職員が会員となっており、職員の中から選ばれた役員が運営する親睦会です。コミュニケーションを図る場として、旅行やカルチャー教室等の行事を定期的に開催しています。2020年以降、新型コロナウイルス感染症の状況を鑑み、行事などの活動を自粛していましたが、2025年度から徐々に再開していくことになりました。4月の新入職員歓迎会をはじめ、6月にはカルチャー教室(食品サンプル作り)を実施。10月・11月は3コースに分かれての日帰り旅行も行いました。職員同士でじっくり話したり、一緒に楽しんだり、絆を深める機会になりました。業務での円滑なコミュニケーションにつなげてまいります。

社会福祉法人 欣 彰 会

新年のご挨拶

地域ニーズに寄り添った 柔軟なサービス提供に向けて

社会福祉法人 欣彰会
うるしばら つよし
理事長 **漆原 毅**



あけましておめでとうございます。

皆様におかれましては、健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

新しい一年の始まりにあたり、日頃より社会福祉法人欣彰会の活動を支えてくださっているご利用者様・ご家族様、そして地域の皆様に、温かいご支援とご協力を賜りましたこと、厚く御礼申し上げます。また日々の現場を支えてくださる職員の皆様にも、この場を借りて心より感謝申し上げます。

昨年を振り返りますと、日本人研究者によるノーベル賞のダブル受賞や大阪・関西万博の成功裏での閉幕、さらには東京2025世界陸上、デフリンピック開催など、明るい出来事が数多くありました。その一方で、気候変動による災害や国際情勢の影響によるサプライチェーンの混乱、さらには国内におけるお米の騒動に象徴される物価上昇の長期化や慢性的な人手不足など、私たちの日々の暮らしや医療・介護の現場にもさまざまな影響が及んだ一年でもありました。

そうした中、秋には高市新政権が発足し、医療・介護分野の改革が「強い経済」を支える重要施策と位置付けられました。「国民の命と健康を守ることは重要な安全保障である」との考えの

と、社会保障制度の再構築や、持続可能な医療・介護体制を整えるための環境づくり、従業者の処遇改善の早期実現が掲げられています。こうした動きには大きな期待を寄せつつも、地域の皆様が必要とされる支援を安心して受けられるよう、私たち自身も柔軟かつ迅速な対応を心がけていく必要性を強く感じております。

迎えた2026年、欣彰会はこうした社会情勢の変化や制度改正の動向をしっかりと見極めながら、大宮共立病院グループ内での連携をさらに強化し、医療・介護・予防・生活支援が切れ目なくつながる地域包括ケアの充実に力を注ぐ一年にしていきます。また、地域や関係団体の皆様と協働しながら、地域共生の実現に向けた取り組みをより深めるとともに、DXの活用による業務の効率化や情報共有、人材育成にも積極的に取り組み、職員一人ひとりが力をしっかりと発揮できる環境づくりを進めることで、地域全体のサービスの質がより高まるよう努めてまいります。

本年が皆様にとりまして実り多く、健やかな一年となりますことを心よりお祈り申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

健康づくりの



口



食事



社会活動



運動

vol.3 地域との関わりが 生き生きした毎日をつくる

定年などを機に社会とのつながりが薄れてしまうと、孤独や疎外感から生活の質や心身状態が少しずつ低下していくといわれています。地域社会での活動やボランティア、趣味活動（自治会・老人クラブ・地域イベント）などを通して、社会との関わりを持つことは、心身や生活に充実感を得ることにつながります。社会活動に参加し、健康で活動的に暮らすことは、住み慣れた街で心身ともに元気に過ごす大きな秘訣なのです。



“楽しい!”を見つけて ココロもカラダも健康に!

地域包括支援センターでは、地域のさまざまな活動情報を提供しています。お気軽にご参加ください♪

おしゃべりカフェ

場所 ケアサポートサロンみぬま

誰でも気軽に参加できる集いの場です。ギター演奏、朗読、クラフトなど楽しいイベントが盛りだくさん! 参加者もボランティアもみんなが主役です。



今年は新しい事に
チャレンジしてみませんか?



土を楽しむ会

場所 見沼区染谷地区の畑

お仲間同士の会話やつながりを大切に、みんなで野菜づくりを楽しんでいます。先日は芋煮会を行い、収穫の喜びを分かち合いました。週1~2回ほど活動しています。

上記のイベントに興味がある方や、他にどんなイベントがあるか知りたい方は、
お気軽にお問い合わせください。

見沼区南部圏域地域包括支援センター 敬寿園

048-681-5151

見沼区東部圏域地域包括支援センター 敬寿園七里ホーム

048-681-6614

ボランティアも
募集中!



見沼区
敬寿園
☎686-2611

眠りを“スキャン”して、 睡眠だけでなく体調の管理も万全に

敬寿園では「眠りSCAN」「眠りCONNECT」という介護機器・ソフトを導入しています。これらはご利用者のベッドにセンサーを取り付け、リアルタイムでベッド上での活動量や睡眠状態、呼吸状況や心拍数などをパソコン・iPad上で確認できるものです。

職員がフロアのどこにいても、iPadでいつでも確認することができます。また、見た目だけでは判断できない睡眠状況もわかるようになり、ご利用者の睡眠を確保しつつ、排泄リズムの把握や転倒・転落のリスク軽減にもつながります。さらには小さな体調変化にも早めに気付くことができ、看護師と連携して迅速に対応できるようになりました。大宮共立病院グループ内の複数の施設で導入が進んでいます。



こちらがベッドに
取り付けるセンサー

ご利用者のベッド上での状態
が色で分かります。
青色…良眠している
黄色…ベッド上で目覚めて身体
を動かしている
白…離床している



見沼区
大宮
ナーシング・ピア
☎686-1890

電子記録システムを使いこなして、 スタッフ間の情報共有はバッチリ!

大宮ナーシング・ピアでは、以前法人全体で導入した電子記録システム（ケアカルテ）を活用して、記録業務の効率化に取り組んでいます。システムにはタブレットや音声などで入力し、バイタルサイン・食事・排泄・服薬・医療的指示・看護処置・リハビリ内容などのご利用者のケア記録をリアルタイムに共有でき、多職種間の連携強化につながっています。

具体的な例としては、ご利用者様ごとの排泄間隔を把握し、適した時間に排泄介助ができるようグルーピングすることで業務の効率化となりました。



記録時間の短縮や業務の効率化で、空いた時間をご利用者様とのコミュニケーションやお散歩の時間に充てることができました!

欣彰会
各施設で

ICT機器や福祉用具の力で、介護サービスの質向上へ 大活躍中のアイテム

見沼区
敬寿園
七里ホーム
☎681-7310

安心して楽々移動♪ 座った姿勢・寝ている姿勢の両方に対応します

自立支援にもつながるスカイリフト

座った姿勢や立った姿勢で移乗をサポートする電動リフトです。吊り上げるための専用のスリングを背中から通してリフトに固定し、リモコン操作で昇降します。

ベッドから車いすへの移乗、排泄や入浴介助に使用しています。リフトで足腰に荷重をかけ、手すりを使って自力で立ち上がるため、ご利用者様自身の運動能力を生かす動作

を促進します。そのため移乗機器としてだけ

でなく、生活の質の向上や自立支援にもつながることができる福祉用具です。

寝たままでも安全に 移動できるスライドボード

スライドボードは移乗を助けるための福祉用具です。長方形の大きい下敷きのような形で、ベッドや車いすの間に橋として設置し、その上を滑って移動できます。寝たままの姿勢で移動ができ、持ち上げない介助が可能になります。

ベッドや車いすに移る動きは毎日必要で、回数も多いです。移乗介助は力任せに行いがちになるため、介助者の腰の負担が大きくなります。スライドボードを使用することで負担を減らしながら、安全な生活につなげることができます。

こうやって
使います



西区

敬寿園
宝来ホーム
☎620-0600

体ポカポカ、気分もほかほか お風呂が楽しみになる入浴設備

宝来ホームでは、ご利用者様に心地よい毎日を過ごしていただけるよう入浴設備「ミラバス」を導入しています。ミラバスは、超微細な泡による洗浄効果と温浴効果を兼ね備えた画期的なシステムで、肌にやさしく、身体の芯から温まります。湯上がり後もポカポカが持続し、リラックス効果も

抜群。ご利用者様からは「お風呂が楽しみになった」とうれしい声も届いています。地域の皆様にも、宝来ホームの快適な暮らしの一端をぜひ知っていただければと思います。

こちらが
ミラバス本体(据え置き型)。



身体ホカホカで
いい気分♪



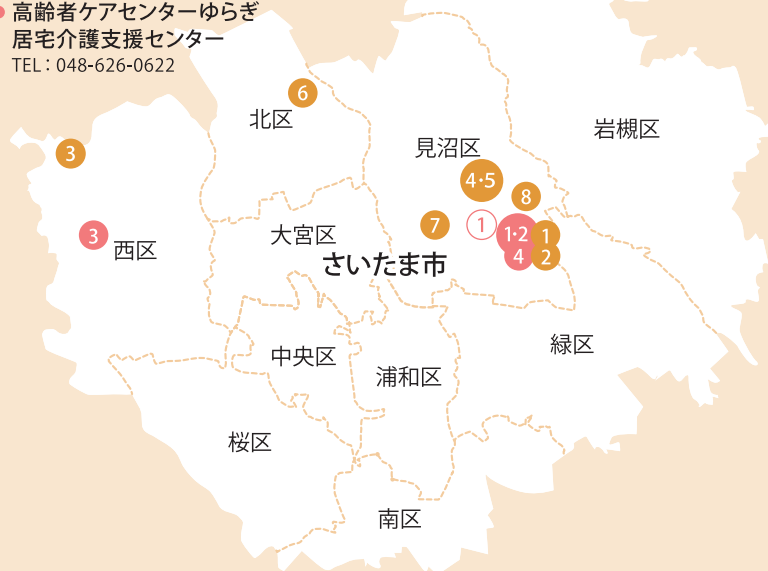
ご動画で
ご紹介!



新生会・欣彰会 病院／施設のご案内

新生会

- 1 大宮共立病院
埼玉県さいたま市見沼区片柳1550
TEL: 048-686-7151
 - 大宮共立病院 居宅介護支援センター
TEL: 048-687-6741
 - 大宮共立病院 訪問看護ステーション
TEL: 048-686-8036
 - 大宮共立病院 総合健診プログラム
TEL: 048-686-7155
- 2 大宮共立病院 介護医療院
TEL: 048-686-7151
- 3 介護老人保健施設
高齢者ケアセンターゆらぎ
埼玉県さいたま市西区西遊馬1556-1
TEL: 048-626-0660
 - 高齢者ケアセンターゆらぎ
通所リハビリテーション
 - 高齢者ケアセンターゆらぎ
居宅介護支援センター
TEL: 048-626-0622
- 4 介護老人保健施設
高齢者ケアセンターのぞみ
埼玉県さいたま市見沼区片柳1387-1
TEL: 048-680-1111
 - 高齢者ケアセンターのぞみ
通所リハビリテーション
TEL: 048-686-5420
 - 高齢者ケアセンターのぞみ
居宅介護支援事業所
TEL: 048-680-1188
- 1 ケアサポートサロンみぬま
埼玉県さいたま市見沼区御蔵499-1
運動サロン・地域交流ひろば
TEL: 048-687-0330
居宅介護支援事業所
TEL: 048-687-0331



欣彰会

- 1 高齢者総合福祉施設 敬寿園
埼玉県さいたま市見沼区片柳1298
TEL: 048-686-2611
ケアハウスみたがい
TEL: 048-686-7025
- 2 介護老人保健施設
大宮ナーシング・ピア
埼玉県さいたま市見沼区片柳1550
TEL: 048-686-1890
- 3 特別養護老人ホーム敬寿園宝来ホーム
埼玉県さいたま市西区宝来86-1
TEL: 048-620-0600
- 4 高齢者総合サービスセンター
敬寿園七里ホーム
埼玉県さいたま市見沼区大谷2022-1
TEL: 048-681-7310
敬寿園七里ホーム小規模多機能型
居宅介護事業所アレーズ
TEL: 048-681-6612
- 5 見沼区東部圏域地域包括支援センター
敬寿園七里ホーム
TEL: 048-681-6614
- 6 大砂土デイサービスセンター
埼玉県さいたま市北区今羽町637-1
TEL: 048-652-8366
- 7 見沼区南部圏域地域包括支援センター
敬寿園
埼玉県さいたま市見沼区南中野287
ソレイユ南中野101号室
TEL: 048-681-5151
- 8 ケアサポートサロン七里ホームひざこ
埼玉県さいたま市見沼区膝子785-4
 - 七里ホームひざこデイサービスセンター
TEL: 048-872-6700
 - 七里ホームひざこ居宅介護支援センター
TEL: 048-872-6716

大宮共立病院グループ

基本理念

信頼の医療とこころよい療養の実践 / 1. 地域社会への貢献 2. 職員の生活と資質の向上 3. 健全な経営

基本方針

- ・患者様の権利を尊重した安全な医療及び介護を提供いたします。
- ・回復期医療を中心に良質な医療・リハビリテーションを提供し、地域の患者様の在宅復帰を支援いたします。
- ・医療・看護・介護の一体的提供により、良質な慢性期医療及び介護サービスを提供いたします。
- ・在宅医療・在宅介護サービスを積極的に行い、地域の皆様の在宅医療を支援いたします。
- ・人間ドック、各種健康診断を通じて、地域の予防医学向上に努力いたします。
- ・地域の病病連携・病診連携を積極的に推進し、地域医療の向上に努力いたします。
- ・良質で安全な医療及び介護を提供するために、職員の資質の向上に努めます。
- ・医療法人財団として経営の健全化に努めます。

患者様の権利

- 1 患者様は、個人として常に人格を尊重され、良質な医療を受ける権利があります。
- 2 患者様は、自分が受ける治療法や検査の有効性、危険性、他の治療法の有無などについて判りやすく説明を受けた上で、選択する権利があります。
- 3 患者様は、当院で受けた検査の結果や治療法の説明に対して、他の医師の意見(セカンドオピニオン)を参考にする権利があります。
- 4 患者様は、自分自身の診療に関する情報の提供を受ける権利があります。
- 5 患者様は、個人の情報やプライバシーについて保護される権利があります。



今号の表紙

見沼自然公園のロウバイ